



長編ドキュメンタリー

写真はいずれも「PMS(平和医療団・日本)提供」

荒野に希望の灯をともす

～医師・中村哲 現地活動35年の軌跡～



【朗読】 石橋蓮司
【語り】 中里雅子
【取材】 柿木喜久男
大月啓介
アミン・ウラー
・ベグ
【C G】 平野雄一
【音効】 渡辺真衣
大島亮
【演奏】 中村幸
【編集】 櫻木まゆみ
【撮影・監督】
谷津賢二
【構成・制作】
上田未生
【助成】 文化庁
【企画】
ペシャワール会
【製作】
㈱日本電波ニュース社

荒野に希望の灯をともし

～医師・中村哲 現地活動35年の軌跡～



アフガニスタンとパキスタンで35年にわたり、病や戦乱、そして干ばつに苦しむ人々に寄り添いながら命を救い、生きる手助けをしてきた医師・中村哲。NGO 平和医療団日本 (PMS) を率いて、医療支援と用水路の建設を行ってきた。活動において特筆すべきことは、その長さだけでなく、支援の姿勢がまったくぶれることなく、一貫していたことだ。一連の活動は世界から高く評価され、中村医師は人々から信頼され、愛されてきた。

今、アフガニスタンに建設した用水路群の水が、かつての干ばつの大地を恵み豊かな緑野に変え、65万人の命を支えている。

しかし、2019年12月。用水路建設現場に向かう途中、中村医師は何者かの凶弾に倒れた。その突然の死は多くの人々に深い悲しみをもたらした。だが、一方で私たちに強く問いかけもする。中村医師が命を賭して遺した物は何なのか、その視線の先に目指していたものは何なのか。

中村哲が遺した文章と1000時間におよぶ記録映像をもとに、現地活動の実践と思索をひも解く。



上映時間
2回に変更
① 11:00～
② 14:20～
* 2回上映します。チケットは両方に有効です。

命と平和を考える映画会

とき 2022年 **12月17日(土)** (上映14:20～16:00)
1回上映

ところ **にぎわい交流館 AU・多目的ホール**
(☎018-853-1133)

料金 前売一般(18歳以上) 800円(当日999円)

主催/映画「荒野に希望の灯をともし」をみる会
共催/秋田県保険医協会、秋田県社会保障推進協議会
連絡先/秋田県映画センター(☎・FAX 018-862-9978)

プレイガイド

caoca広場(トピコ)/カワイ楽器/秋田県庁売店/加賀谷書店茨島店・東通店/秋田自然食品センター(山王)/みどりさわやか薬局(川尻)/さわやか薬局新屋店(新屋)/しんちょう堂(外旭川)/細川レコード店(土崎)/藤原商店(追分)

予約

電話・FAX・E-mailで予約すると前売料金で入場できます。

E-mail: akitakeneigacenter@ab.auone-net.jp

<後援> 秋田県医師会、秋田県歯科医師会、秋田県看護協会、秋田県民主医療機関連合会、秋田県医療労働組合連合会
秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ
AAB秋田朝日放送